

9月は 高齢者・障害者等防火安全強調月間

北九州市消防局では、敬老の日を含む9月を中心に、火災の被害にあう可能性の高い、高齢者・障害のある方へ火災予防の呼びかけを行っています。

火の取扱いには十分注意し、「**火の用心**」に取り組みましょう。

火災につながる生活習慣はやめましょう

ストーブをつけたまま、寝ている



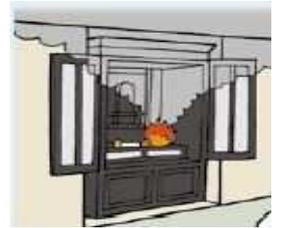
ストーブの近くに洗濯物を干している

調理中に、燃えやすい服を着ている

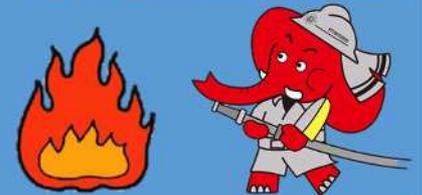


こまろに火をかけたまま、その場を離れている

仏壇等のロウソクの火をつけたままにしている



火事が起きてしまった場合は… まず逃げる！（避難が最優先！）



- 服装や持ち物にこだわらず、一刻も早く安全な場所へ逃げる
- 一度避難したら絶対に戻らない

避難するときは

- ・ タオルなどで煙を吸わないように！
- ・ できるだけ姿勢を低くする！



住宅火災で亡くなる方の約8割は65歳以上の方です！

- 安全な場所に避難した後、大声で周囲に火事を知らせる。
- 119番に通報する。

門司消防署：372-0119 若松消防署：752-0119 戸畑消防署：861-0119

ご不明な点は最寄りの消防署までご相談ください。

小倉北消防署：582-0119 八幡東消防署：663-0119 消防局予防課：582-3836

小倉南消防署：951-0119 八幡西消防署：622-0119